



提灯みこし (高木瀬ふれあい夏まつりのシンボル)

高木瀬まち協だより

発行：高木瀬まちづくり協議会

お問合せ先：高木瀬公民館
電話・FAX0952-31-3400



平尾のもち相撲



開催日：2024年10月20日

開催場所：平尾天満神社

平尾地区に江戸時代の初め頃から、約400年連綿と続くもち相撲。今年は10月20日(午後)、に平尾天満神社で子どもたちによって奉納されました。今年はコロナ禍が明け2回目の開催でした。

高木瀬校区から、幼児から小学生までの約30人の子どもが熱戦を繰り広げました。幼児、低学年はとてもかわいらしく、高学年になると手に汗を握る取組が続き、土俵の周りの保護者や地域の方から大きな応援と歓声が上がりました。

もち相撲の名前の由来は、賞品が「もち」だけであったことからのようです。



子ども見守り 部会活動紹介



10月20日(日)午前に行われた高小PTA主催の「秋フェスティバル」に青少協と共に参加しました。第2回目となる「秋フェス」は子どもたちも楽しみにしているハロウィンの扮装をしてのイベントです。

我が部会は、「竹で作ろう プランター」。孟宗竹にのこぎり、ノミを使い保護者と一緒に見事に作り上げました。花苗を植えて完成！！楽しかった～！！

竹の切り出しから仕込みまで、役員さんのまなざしがキラリと光りました。



～ ながら見守り活動参加者の集い ～

令和6年9月1日(日)午後1時半から、高木瀬公民館で「第2回ながら見守り活動参加者の集い」が開催されました。まち協子ども見守り部会が主催し、約60名の方が参加されました。

6グループに分かれ、自分の活動内容紹介や問題点、よかったこと・嬉しかったことなどを報告し合いました。あっという間の90分でした。参加者のきずなが深まり、明日の活動に向け弾みがついた、とても良い交流ができたと感じました。



高齢者見守り 部会活動紹介

認知症の人やその家族支援者の 交流会開催



認知症の人を含む住民一人一人が個性と能力を発揮し、相互に尊重する「地域共生社会」の実現を目指すことを、部会の活動目標としています。

その柱として「認知症の人やその家族支援者の交流会」を、次回より「高木瀬オレンジの会」として11月30日(土)に開催します。「オレンジ」は認知症支援のシンボルカラーです。どなたでも参加できます。ぜひ高木瀬公民館へ足をお運びください。

防災部会 活動紹介

避難訓練

昨年に引き続き11月24日(日)9時から第2回目となる「避難訓練」を高木瀬小学校で行います。

近年の頻発する災害は、高木瀬校区でも長瀬・平尾地区などが冠水する事案が発生しています。

このような事態に対応するため、各種団体のみならず小中高、防災士会などで構成する実行委員会を設けて取り組みます。参加者数は1000人を見込み、段ボールベット、簡易トイレなどの防災グッズ展示、AED体験、初期消火体験、非常食試食などを体験してもらいます。

また、今年度内校区自主防災組織設立に向け、一丸となり頑張っているとこです。



高木八幡ねじり浮立

開催予定日：2024年11月10日(日) 開催場所：高木八幡宮

東高木に鎮座する高木八幡宮では、毎年11月中旬の日曜日にねじり浮立が行われています。

佐賀平野に広く分布する天衝舞浮立の一種で、天衝舞、大太鼓、鉦、モリヤーシ（締め太鼓）、お謡いで構成されています。

この名前は、鉦打ちの青年が体をねじらせて鉦を打ち、モリヤーシの子どもたちも同じような動きをするところから「ねじり浮立」と呼ばれるようになりました。

なお、この浮立は平成20年11月12日に佐賀市の重要無形文化財に指定されています。今年は、11月10日(日)に行われます。



来年も『ほんげんぎょう』開催

開催予定日：2025年1月12日 開催場所：高木瀬小学校

高木瀬町の正月恒例「ほんげんぎょう」を、令和7年1月12日(日)早朝6時半頃から、高木瀬小学校グラウンドで開催します。

昨年はコロナが5類となり最初の開催でしたが、約10mに組んだ竹の大柱が勢い良く燃え上がり会場は盛り上がりしました。バンバンと竹がはじける音の中、多数の参加者が1年の無病息災を願いました。

